

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

よとせの



おとけ

4

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

よさこい



おどろ

4



母乳っ
!?

…おこしませよ…
しっかりと飲むのです
王子…



え…?



これって…



…あ…
本当だ…
…手が…

より回復が
早まる筈です
……



あ…ハハ…
こ…これはその…

私と

なにを急に
恥ずかしがって
いるのです？

これは回復してきた証…
喜ばしいことです

交わることで
あなたが助かる
と…

それに
言った筈
ですよ…？

ア...

アイギス様と
.....

ア...ア...ア...

ア...ア...ア...

繋がって
!?

ア...ア...



だんだん胸を
揉む手が力強く
なってきましたね…

やはり直接交わるのが
最も効果的なようです…

ふふ…

私の胸が
お気に召したようで
なによりです…

えっ…は…はは…
なんか…心地
よくて…

もわっ

もわっ

もわっ

もわっ

もわっ



血は争え
ませんね…



え…？



さあ…
遠慮などせず
好きにしてよい
のですよ…？

精神の充足が
回復を早めるの
ですから…

もわっ

もわっ

もわっ

もわっ

もわっ



では一度...
射精して
しまいましょうか

達しそう
なのですね...







たくさん
射精しましたね…

それでどうですか
身体のほうは？

はあ

はあ
はあ

はあ

はあ

はあ

え…

さ…流石女神様の
身体は凄いなあ…
なんて…



あ…う…

はあ…う…

びんぎょー

びんぎょー



では続け
ましょう…

そうですね…
…よかったです…

完全に回復
するまで
何度でも…

あ…アイギス
…様…



ふふ…
違いますよ？

あなたの身体の
ことです

かあ…

えっ!?



あ…
動く…

身体が…
起こせる
くらいには…



スゴい：
ホントにー！



また…
い…

あ…
あ…

あ…
あ…

あ…
あ…

女神様と
すればする程
……



身精しながら
そんな夢中で……

……まだ……
……

……本当に胸が
好きなのですか……

身体が動く
ようになる
——……！



この瞬間に……

何故でも
おに……



守……

……これが……

アイギス様の
神器……

やりましたね
王子っ！

ああ！



チカラが
—!:

ムンムン

ガッガッ

ムンムン

ムンムンムンムン

ガッガッガッ

ムンムン

ムンムン

ムンムン

みなぎって
くる—
…!!

ぎゅん
ぎゅん
ぎゅん
ぎゅん

ぎゅん

ぎゅん

ぎゅん



…これが
女神アイギスの
神器——…

すんごい…

今まで感じた
ことのない力が
漲たかってくる
ようだ…!

…ふふ…

フウウウウ

よく似合ってますよ王子…

めっ…女神
アイギスっ…!?

…ありがとう
…!!

あなたの加護のおかげで助かった!

…はい…そして
直接加護を与えた
ことで…

…それこそ…
英雄王たる
あなたの先祖に
匹敵する程の力を
…

神器がより共鳴し、
より強大な力を発揮
することが出来る筈
です…

ふふ…
本当にー！…

似ていますね…
何もかもー！…

とまろで王子
アイギス神が
言っておった
加護とあらは
どのようこそ
授かったのだ？

えっ!?
し…いやー
その…
なんて
言えは
SSか…

流石に皆が必死で
心配してくれてた時に
セックスしてたなんて
言えない……

Fin...

あとがき

第一回「割るのです…王子」から早1年。その「割るのです」も3回目を迎え、先日は東京近辺を離れ、遂に名古屋にて「758大討伐ミッション」も開催されたりと、アイギス同人はどんどん盛り上がっていったようで非常に喜ばしいことです。自分としてもこれでアイギス本は7冊目。1年の間にこんなに同人誌を出したのは初のことですが、それもこれも手に取って下さる皆様のおかげなのです！

さて、そんな風に盛り上がっているアイギス同人界ですが、毎回参加していて思っていたことがひとつ。

「アイギス様のエロ本見当たらないね？」

自分も隔々までチェックしたわけではないのですが、どうにもありそうで見当たらないなあ。…なら俺が出してやろうじゃないの！ということでやっちゃいました。描いちゃいましたよエッチアイギス様本。

邪神邪神と畏怖され、いまいどのくらい需要があるのかもわかりませんが、少なくとも自分は最初見た時から、アイギス様のおっぱいはエロい！と思っていたので、きっと隠れアイギス様ファンがいるに違いないと踏んでおります。そんなアイギス様のあられもない姿を見たい方々に贈る一冊となればいいなあなんて思っております。

さて、今回はタイトル通りの夜伽…とは流石にいかず、いつもよりちょっとまわりくどいやり方でエッチに突入したわけなんです。若干補足やら解説という名の言い訳をば。

まず、精神世界云々のくだりやそもそも精神体同士での交わりが実際の肉体に影響を及ぼすという無茶設定は、完全にご都合主義の産物ですのでここはエッチするための単なる口実ということでサラッと流してもらえればなーと…。それを前提と致しまして、補足に移りたいと思います。

今回のバックボーンとなっているのが、ストーリーミッションの「魔界の洗礼」。アイギス様の神器を手に入れて覚醒王子を獲得するトコロですね。ストミの台詞から察するに、神器は元々アイギス様の創造物で、どうやらアイギス様が身につけていたものなのではないかということですが、個人的にちょっと腑に落ちない点として王子が来た時に共鳴して光りだすんですね。アイギス様の話では、すでに力を失った自分ではなく、強い力を持った英雄たる主を求めているとのことでしたが、ただ強ければいいわけでもなさそうだな。英雄王の血をひいている王子だから光ったと解釈するならば、じゃあ英雄王ってなんでそんなに特別な存在なのかってことなんですよね。そこが今回のネタにかかってくる部分なのです。

単刀直入に言えば、英雄王って女神アイギスの特別な加護を受けた人物だったんじゃないのかって。そうすれば色々な話にも合点がいくというもの。そしてその方法が女神との直接的な交わりだとしたら…というネタなのでございます。

自分の脳内設定としては、過去の英雄王も今回の王子と同様、生死の境を彷徨うピンチに陥り、女神アイギスの直接の加護によって助かり、特別な力を得たと。そもそも神であるアイギス様が何故人間側についたのかという部分もまだ明らかになっていませんが、それが英雄王と恋愛関係にあったとしたら…なんてのはちょっと話が飛躍しすぎたかな。

さて、エッチ部分なのですが、今回はアイギス様ということで女神らしく終始喘いでいる姿は見せず、凜として包み込むような感じに描いてみました。普通に感じまくってるアイギス様とどっちが良いだろうかと何度か悩みましたが、普段自分がエロを描くと思いきり感じてしまってる風に描いてしまうので、たまにはこういうのもいいかなということで。まあ、最近の自分の性癖として母性というかバブみというか、そんなシチュがどんどん好きになってきているせいもあるのかも…w おねショタ的なのも凄い好きになってきてるしなあ。子供王子も出てきたことで、そんなシチュもできるんだよなあ…。

そういやアイギス様、途中で母乳を飲ませてるくだりがありますが、別に妊娠してるって設定でもなく、精神世界だし女神だしそのへんのコントロールは効くんじゃね的なこれまたご都合主義ですハイ。単にアイギス様の授乳プレイシチュを描きたかっただけなので深い意味はないです(てへぺろ)。

はてさて、よとぎのおじかんシリーズもこれで4冊目。今まで描いたのはカグヤ・ソーマ・レアン・ノエル&プル・アイギス様…と3巻のホワイトデーというハーレムシチュ。今後も描きたいキャラはいっぱいいますがさて次は誰を描こうか…。3巻のシチュはいくらでも続きモノとして描ける設定ではあるんで、また描きたいキャラがいっぱいになり過ぎてうわー！ってなったらやるかもしれませんw

基本的にエロは、さあ描くぞってなった時の自分のブームによるんで、ほんとどうなるかってのがわからないのですよ。一応候補としてすでに脳内で出来上がってて描くだけってのは、ベラちゃん・アンナ(+アリシア)・KTさんあたりかなあ。ただ、冬コミで出すのは4コマの「アイギスさまのおへや」予定なので、また間をあけると気分が変わってたり新しいキャラのシチュを思いついてたりでどうなるかわからんなあ。ともあれ、今後もどんどんアイギス本描いていきたいので、宜しくお願いします！

椿山イ

おくづけ

発行日 2016年11月13日
誌名 「よとぎのおじかん4」

印刷所 コーシン出版様
発行 早朝バズーカ
作画 椿山パリュ

<ホームページ・連絡先>

(pixiv)

<http://pixiv.me/sochobz>

(twitter)

<https://twitter.com/sochobz>

現状pixivをHPとして使っているの
なにかありましたらお知らせ。
ちょこちょこイラストもアップしています。
twitterもやっています。
よろしければフォローしてやってください。



本誌は18歳未満の方への
販売はできません。
また、閲覧もご遠慮ください。
本誌掲載の図版図柄などの
無断での転載、特にインターネット
へのアップロード、複写などの
行為を禁止いたします。

For
Adult Only

*Adult fanzine of the
thousand-year war Aigis*

YOTOGINO OJIKAN④

Goddess-Aigis

さあ
くる
早朝
バズーカ
Bazooka early morning



キサマ
貴様も...

みちづ
踏まれた...
ーリンゲン...

グ...

え.....?

グン...

王子
!!?



王子っ!!



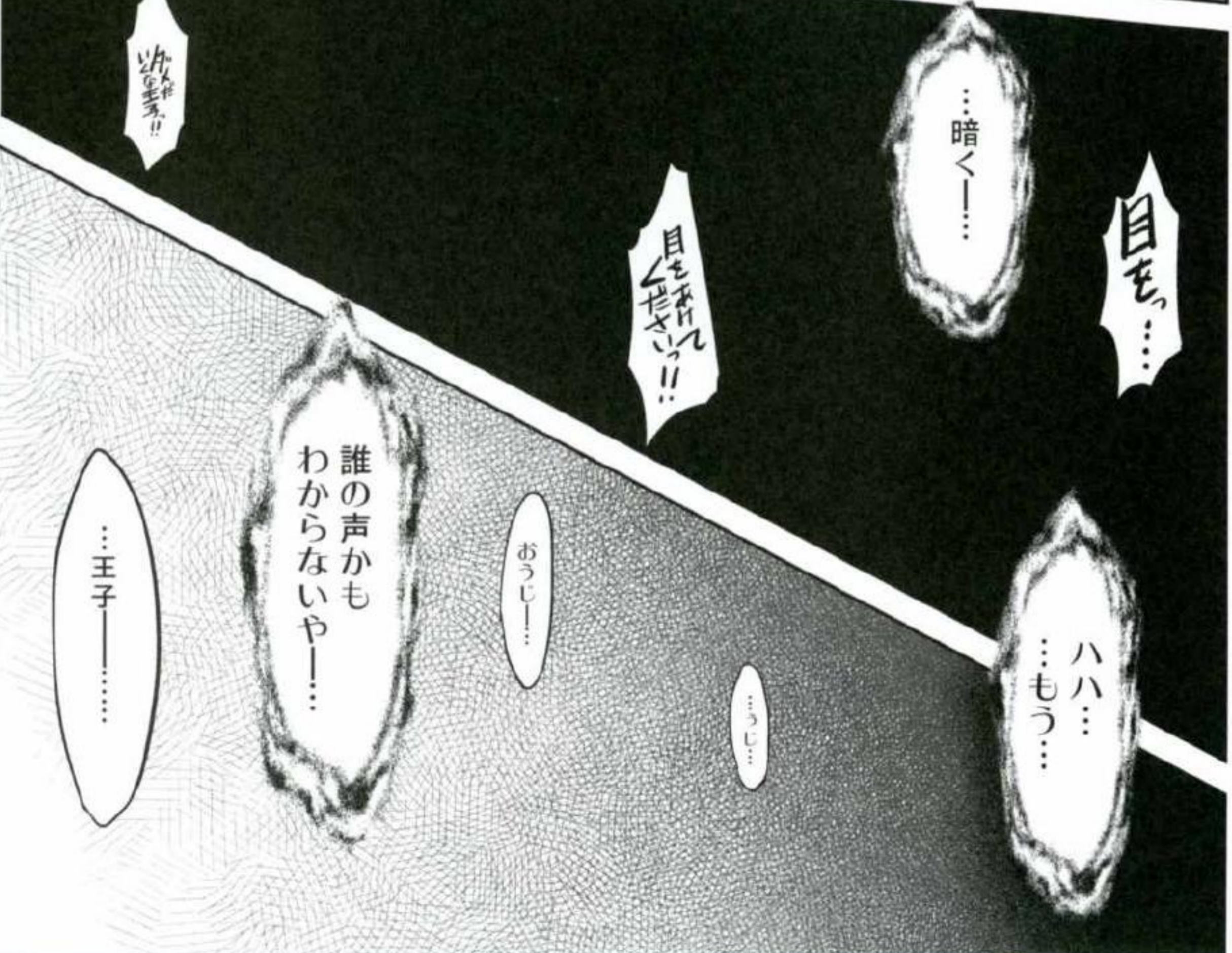
王子っ!!

僕……



死ぬのか……な……?

ヒーラー……
総出で……!!



王子……

!!!

さあ……目を
あけるのです……

女神……

ふふ……

おはよう
ございます……

アイギス様……!?

こ…ここは…？
…僕は…死んで…
…って…くっ…
…身体が…

ここは…そうです…
云わば精神世界…

あなたは今
死の淵を
彷徨っています

傷はお仲間が
塞いだようです
が…

あなたの精神が
弱まってしまっ
ているのです…

はい…

このままでは恐らく
身体に戻れず本当に
死んでしまうでしょう

ですが今…
人の希望たるあなたを
失うわけには
いきません…

ですから直接
あなたにこの

女神アイギスの
加護を
与えます…

あ…アイギス
様…の…

加護…

！…？

ちゅー……

吸うのです
王子……

ちゅー

!!!?

はっはっ



人と女神とは元来
持っている生命力に
大きな差があります

私と直接交わることで…
あなたの生命力に大きな
変化をもたらすことが
できるでしょう！…

あ…アイギス様
っ…!!

こっ…これは
どづいづっ…!!

その弱まった精神を
回復させるためには…
いまの私の力ではこれしか
できないのです…

さあ…



おっばい
っ…!!

…そうです…
まずは動かせる
口で……そう…

め…女神…
アイギス様…の…